



まなブン通信

Vol.10
特大号

学校サポーターズクラブは、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整えていくことを目的としている事業です。中学校区ごとに配置されている「コーディネーター」が学校からの希望を受け、地域と学校をつなぎ、学校サポーターの皆さんに活動を行ってまいります。

今年度からは、市内の全中学校区にコーディネーターを配置。事業のさらなる拡大と、地域の教育力の充実をはかっていきます。そして、「まなブン通信」では各学校で行われた活動の様子を紹介していきます。

今回は、10月6日に行われた高洲南小学校の課外授業の様子を紹介します！

10月6日は高洲南小の3年生が社会科の授業で地域にある神社を見学しに行きました。高洲地区コーディネーター曾根さんの働きかけにより、神社総代の兵庫さんにお話をしてもらいました。神社のこと、神様のことなど身近にありながら普段あまり聞くことがなかったお話に子ども達は熱心に聞き入って、質問もたくさん出ていました。



学校を出発！ 移動中は、曾根さんが担任の先生とともに安全を見守ってくれました。



月夜見神社・八幡神社に到着しました。どうしてここに神社が建てられたのか、どんな歴史があったのか、ここでどんなお祭りがされているかなどを説明してもらいました。





建物の中にも入らせてもらい、見学をしました。

作法について教わった後には、一連の動作をみんなで実際にやってみました。



今回は、高洲南小学校での様子を特大号スペシャルで紹介させていただきました。高洲地区の学校サポーターのみなさん、本当にいつもありがとうございます。それではまた次号をお楽しみに！！

●ここで臨時ニュースです●

manaBunTV

9月19日に市民会館において市の敬老会が開催されました。本年度75歳となる1780人の中から、健康づくりと地域の活力向上に励んでいる11人に「元気はつらつシニア大賞」が贈られますが、そこに高洲地区のコーディネーターである曾根貞夫さんが選ばれました！おめでとうございます！

